

## 感染症抗体申告書に関する書類提出のお願い

当院では、流行性ウイルス性疾患(麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎)は発症すると重症化の可能性のみならず、がん患者や他の医療関係者への感染源となるため、来院前の免疫獲得にご協力をお願いしています。病院(病院棟、診療棟)に立ち入る方は、「日数」・「見学/研修」・「患者様との接触の可能性」に関わらず、『感染症抗体申告書』(本人記入) およびそれらを証明する記録の提出をお願いいたします。

流行性ウイルス性疾患の免疫を獲得しておらず、ワクチン未接種の場合は、**原則として病院内見学/研修は認めておりません。**免疫獲得のない見学/研修者を受け入れ、万が一、見学/研修者が原因と考えられる院内感染が発生した場合、**受入責任者の責任**となり、疫学的調査、感染対策等の必要な対応をすることになります。

### 当院における免疫獲得基準について

当院では、日本環境感染学会のワクチンガイドラインに準じて、以下①～③のいずれかに該当する場合に“免疫を獲得した”と定義しております。

- ① 1歳以上で、2回の予防接種記録がある
- ② 抗体価がガイドラインに示された基準を満たしている
- ③ 抗体価が基準を満たさない陽性と判断されたが、その後の予防接種記録がある

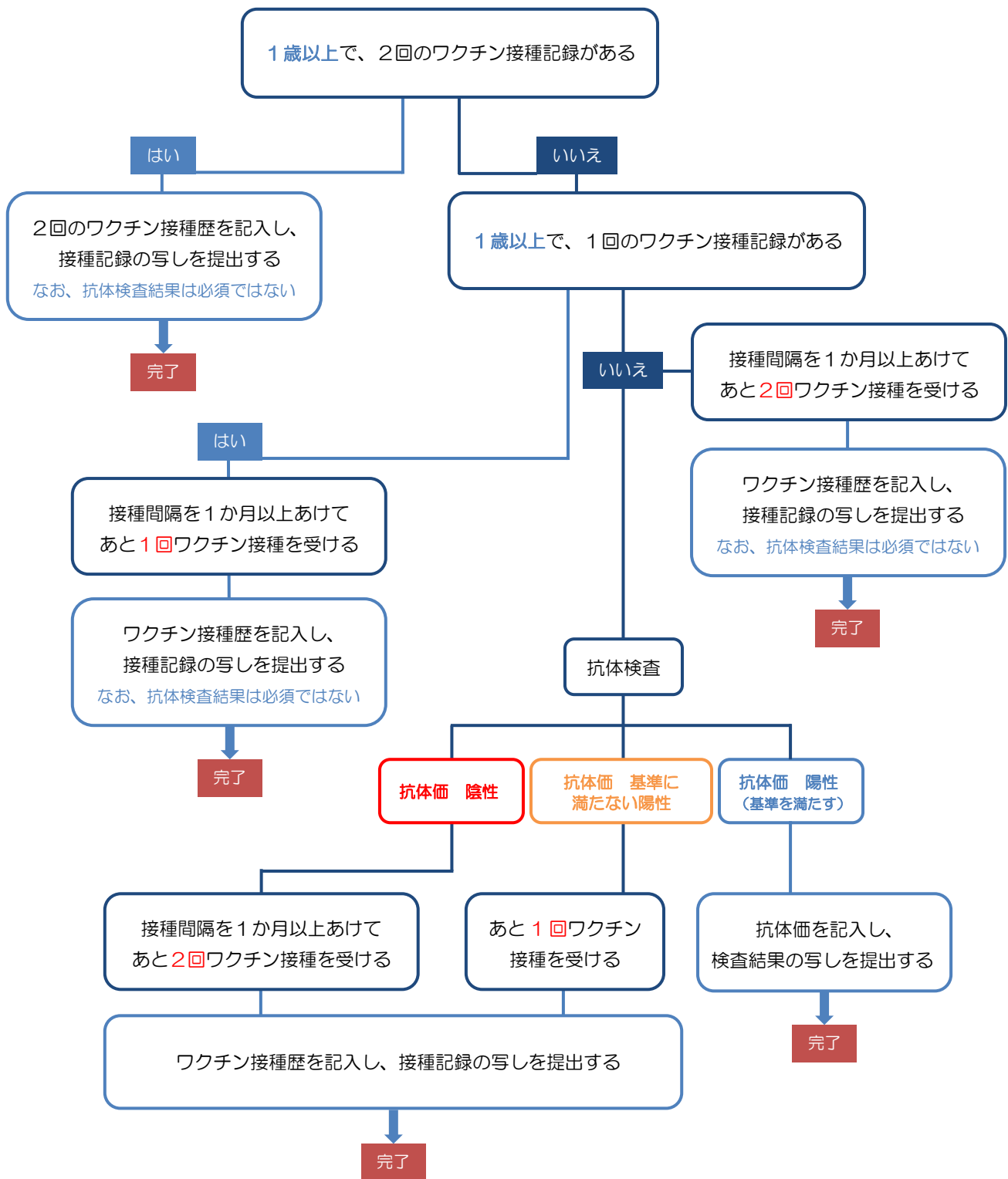
### 免疫を獲得していない場合は以下の対応を行ってください

- 予防接種記録が1回もなく、抗体検査結果の提出がない者に対しては、**抗体検査実施**または**2回のワクチン接種**を推奨する
- 予防接種記録が1回もなく、抗体価が陰性の者に対しては、**2回のワクチン接種**を推奨する
- 予防接種記録が1回もなく、抗体価が基準を満たさない陽性のものに対しては、**1回のワクチン接種**を推奨する
- 1回の予防接種記録があり、抗体検査結果の提出がない又はワクチン接種後の抗体価が**基準を満たさない陽性または陰性**の者に対しては、**1回のワクチン接種**を推奨する

### 検査方法と判断基準の目安 (日本環境感染学会『医療者のためのワクチンガイドライン第3版』(2020年)準拠)

疾患名	検査方法	陰性	基準を満たさない陽性	陽性
		ワクチン接種あと2回必要	ワクチン接種あと1回必要	ワクチン接種不要
麻疹 (はしか)	EIA 法 (IgG)	2 未満	2~15.9	16 以上
	PA 法	16 倍未満	16 倍、32 倍、64 倍、128 倍	256 倍以上
	中和法	4 倍未満	4 倍	8 倍以上
風疹 (三日はしか)	HI 法	8 倍未満	8 倍、16 倍	32 倍以上
	EIA 法 (IgG)	2 未満	2~7.9	8 以上
	EIA 法 (IgG)	ΔA0.100 未満 ※：陰性	30IU/mL 未満	30IU/mL 以上
	ELFA 法	10IU/mL 未満	10 以上 45IU/mL 未満	45IU/mL 以上
	LTI 法	6IU/mL 未満	6 以上 30IU/mL 未満	30IU/mL 以上
	CLEIA 法	10IU/mL 未満	10 以上 45IU/mL 未満	45IU/mL 以上
	CLEIA 法	抗体価 4 未満	抗体価 4 以上 14 未満	抗体価 14 以上
	FIA 法	抗体価 1.0AI 未満	抗体価 1.0 以上 3.0AI 未満	抗体価 3.0AI 以上
	FIA 法	10IU/mL 未満	10 以上 30IU/mL 未満	30IU/mL 以上
	CLIA 法	10IU/mL 未満	10 以上 25IU/mL 未満	25IU/mL 以上
水痘 (水ぼうそう)	EIA 法 (IgG)	2 未満	2~3.9	4 以上
	IAHA 法	2 倍未満	2 倍	4 倍以上
	中和法	2 倍未満	2 倍	4 倍以上
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	EIA 法 (IgG)	2 未満	2~3.9	4 以上

### 免疫獲得フローチャート



問合せ先：  
国立がん研究センター中央病院 感染制御室  
kansan-koutai@ml.res.ncc.go.jp